

観 光 部

令和3年（2021年）2月18日調製

定例会提出予定案件資料

ページ

1	令和2（2020）年度補正予算概要……………	1
2	令和3（2021）年度予算概要……………	2～4
3	函館市青少年育成基金条例および函館市観光振興基金条例の一部を 改正する条例の骨子（観光部所管分）……………	5

1 令和2（2020）年度補正予算概要

一般会計

[歳入]

(単位：千円)

科目	補正額	説明	
指定寄付金	1,000	観光施設維持管理費分	1,000

[歳出]

(単位：千円)

科目	補正額	説明	特定財源
商工総務費	△630,000	新型コロナウイルス感染症 緊急対策費減 △630,000 函館市冬季観光誘客促進事業費減 △600,000 函館市グルメクーポン 発行事業費減 △30,000 事業費減 △30,000	
観光費	△42,268	国内観光プロモーション実施経費減 △9,911 観光キャンペーン実施経費減 △9,244 東北デスティネーション キャンペーン関係経費減 △667 海外観光プロモーション実施経費減 △16,167 観光プロモーション実施経費減 △11,937 海外観光客誘致促進協議会 負担金減 △4,230 広域観光連携関係経費減 △2,806 広域観光連携推進経費減 △2,806 観光行事関係経費減 △10,520 はこだて冬のイベント 開催負担金減 △10,280 大沼・函館雪と氷の祭典 開催負担金皆減 △240 観光資源施設整備費減 △2,864 旧イギリス領事館内壁 改修事業費減 △2,459 特別史跡五稜郭跡観光照明塔 改修事業費減 △405	(地方債) 過疎地域自立促進特別事業債 △9,300 (地方債) 過疎地域自立促進特別事業債 △12,000 (地方債) 過疎地域自立促進特別事業債 △10,500 (地方債) 観光資源施設整備事業債 △500

2 令和3（2021）年度予算概要

一般会計

[歳出]

商工費

(単位:千円)

科目	予算額	説明	特定財源
商工総務費	2,375	事務所要経費	2,375
観光費	386,436	国内観光プロモーション実施経費	(地方債)
		観光キャンペーン実施経費	過疎地域自立促進特別事業債 18,200
		東北デスティネーション キャンペーン関係経費	1,447
		海外観光プロモーション実施経費	(地方債)
		観光プロモーション実施経費	過疎地域自立促進特別事業債 1,200
		海外観光客誘致促進協議会負担金	4,700
		観光客受入環境整備経費	(地方債)
		函館駅前イルミネーション関係経費	過疎地域自立促進特別事業債 3,300
		滞在型観光促進経費	1,820
		観光産業人材育成経費	1,000
		外国人観光客向けAIチャットボット 運営経費	990
		HAKODATE FREE Wi-Fi運営管理費	2,416
		広域観光連携関係経費	8,088
		広域観光連携推進経費	3,008
		北海道新幹線新駅沿線協議会負担金	180
		北海道ドラマティックロード推進 協議会負担金	3,000
		道内中核都市観光連携 協議会事業負担金	1,400
		北前船日本遺産推進協議会負担金	500
		地域ブランド関係経費	3,730
		フェスティバルタウン推進経費	
		観光客誘致宣伝経費	(地方債)
		観光宣伝印刷物等作成経費	過疎地域自立促進特別事業債 5,200
		観光ポータルサイト「はこぶら」 関係経費	(その他)
		(債務負担行為分 15,100、その他)	広告収入 1,425
		観光大使関係経費	930

(単位：千円)

科 目	予算額	説 明	特定財源
		はこだてフィルムコミッション関係経費	(地方債)
		ロケーション誘致・支援推進費	過疎地域自立促進特
		函館港イルミナシオン映画祭	別事業債
		開催補助金	2,000
		開催補助金	2,000
		コンベンション誘致関係経費	4,198
		コンベンション誘致推進費	2,198
		各種大会補助金	2,000
		観光行事関係経費	102,994
		箱館五稜郭祭開催負担金	(地方債)
		港まつり開催負担金	過疎地域自立促進特
		はこだてグルメサーカス開催負担金	別事業債
		はこだてクリスマスファンタジー	99,800
		開催負担金	23,100
		開催負担金	23,100
		はこだて冬フェスティバル開催負担金	20,000
		大沼・函館雪と氷の祭典開催負担金	240
		湯の川温泉花火大会開催補助金	2,500
		五稜星の夢開催補助金	1,200
		はこだてMOMI-Gフェスタ	
		開催経費	4,950
		開催経費	4,950
		その他諸経費	3,104
		観光関係団体負担金	1,290
		北海道観光振興機構負担金	670
		日本観光振興協会負担金	100
		函館圏優良土産品推奨	
		実行委員会負担金	20
		実行委員会負担金	20
		国際観光振興機構負担金	300
		箱館高田屋嘉兵衛顕彰会負担金	200
		函館国際観光コンベンション協会補助金	34,400
		ツインシティ交流事業費	1,800
		青函イベント交流事業経費	1,200
		青函観光宣伝協議会負担金	600
		観光施設維持管理費	27,700
			(その他)
			駐車場使用料
			5,904
			積立基金運用収入
			554
			その他の雑入
			321
		観光資源施設整備費	(地方債)
		特別史跡五稜郭跡観光照明塔改修	観光資源施設整備事
		事業費	業債
		事業費	12,500

(単位：千円)

科 目	予算額	説 明	特定財源	
		湯の川地区活性化推進費	22,000	(その他)
		湯の川冬の灯り開催負担金		観光振興基金繰入金
				22,000
		観光拠点地区駐車場関係経費	36,282	(その他)
		元町観光駐車場管理委託料	11,938	駐車場使用料
		(債務負担行為分)		36,282
		五稜郭観光駐車場管理委託料	4,187	
		(債務負担行為分)		
		函館山山麓観光駐車場管理委託料	6,930	
		(債務負担行為分)		
		五稜郭観光駐車場自動管理		
		システム使用料(債務負担行為分)	2,112	
		函館山山麓観光駐車場自動管理		
		システム使用料(債務負担行為分)	1,980	
		観光駐車場維持管理経費	9,135	
		観光案内所管理運営費	29,396	
		観光案内業務委託料	27,080	
		その他諸経費	2,316	
		その他所要経費	9,000	

[債務負担行為]

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
西部地区観光駐車場 管理委託料 (元町観光駐車場) (函館山山麓観光駐車場)	令和4(2022)年度から 令和8(2026)年度まで	95,300

3 函館市青少年育成基金条例および函館市観光振興基金条例の一部を改正する条例の骨子（観光部所管分）

(1) 条例改正の理由

函館市観光振興基金の額を減額するため

(2) 条例改正の内容

下記新旧対照表のとおり改める

(新旧対照表)

現 行	改 正 案
(基金の額) 第2条 基金の額は、 <u>5億6,950万6,000円</u> とする。	(基金の額) 第2条 基金の額は、 <u>5億4,750万6,000円</u> とする。
2 略	2 略
3 略	3 略

(3) 施行期日

公布の日